

## 滋賀医科大学医学部附属病院治験審査委員会 議事概要

会議名： 2024年2月治験審査委員会  
 開催日時： 2024/02/28 14:00 ~ 14:22  
 開催場所： 滋賀医科大学医学部附属病院 3階 第3会議室  
 出席委員名： 森田 真也（委員長）、大路 正人（副委員長）、漆谷 真、中川 義久、藤本 徳毅、小越 優子、兼重 努、西澤 美知代、赤路 眞佐子、平山 佳伸、谷上 亜紀、舟橋 和夫

分類	議題番号	整理番号	依頼者名	課題名	審査区分	審査事項	審査結果	議論の概要
治験	1	17-21	アヅヴィ合同会社	クローン病患者を対象として、risankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照52週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験	委員会審査	重篤な有害事象等	承認	重篤な有害事象報告（第2報）について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
治験	2	22-13	中外製薬株式会社	小児特発性ネフローゼ症候群患者を対象としたRO5072759の第Ⅲ相試験	委員会審査	重篤な有害事象等	承認	重篤な有害事象報告（第1報）について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
治験	3	22-13	中外製薬株式会社	小児特発性ネフローゼ症候群患者を対象としたRO5072759の第Ⅲ相試験	委員会審査	重篤な有害事象等	承認	重篤な有害事象報告（第2報）について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
治験	4	17-21	アヅヴィ合同会社	クローン病患者を対象として、risankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照52週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	5	18-10	アヅヴィ合同会社	潰瘍性大腸炎患者を対象としてrisankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照52週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	6	19-10	エーザイ株式会社	早期アルツハイマー病患者を対象としたBAN2401の第Ⅲ相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	7	21-01	住友ファーマ株式会社	統合失調症患者を対象としたSEP-363856の第Ⅱ/Ⅲ相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	8	21-01	住友ファーマ株式会社	統合失調症患者を対象としたSEP-363856の第Ⅱ/Ⅲ相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	9	21-01	住友ファーマ株式会社	統合失調症患者を対象としたSEP-363856の第Ⅱ/Ⅲ相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	10	22-01	大塚製薬株式会社	急性期の統合失調症患者を対象としたプレクスピラゾール週1回製剤（QW製剤）の第Ⅲ相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	11	22-02	大塚製薬株式会社	統合失調症患者を対象としたプレクスピラゾール週1回製剤（QW製剤）の長期投与試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	12	22-09	中外製薬株式会社	新生血管を伴う加齢黄斑変性患者を対象としたファリシマブの第Ⅲ相継続投与試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	13	22-13	中外製薬株式会社	小児特発性ネフローゼ症候群患者を対象としたRO5072759の第Ⅲ相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。

## 滋賀医科大学医学部附属病院治験審査委員会 議事概要

分類	議題番号	整理番号	依頼者名	課題名	審査区分	審査事項	審査結果	議論の概要
治験	14	23-01	ヤンセンファーマ株式会社	(原題) A Phase 2b Randomized, Double-blind, Active-and Placebo-controlled, Parallel-group, Multicenter Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Induction and Maintenance Combination Therapy with Guselkumab and Golimumab in Participants with Moderately to Severely Active Crohn's Disease (邦題) 中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブとゴリムマブの導入療法及び維持療法の併用療法の有効性及び安全性を評価する、第IIb相、ランダム化、二重盲検、実薬・プラセボ対照、並行群間、多施設共同試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	15	23-02	中外製薬株式会社	新生血管を伴う網膜色素線条患者を対象としたRO6867461 (フリシマブ) の第III相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	16	23-03	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社	スベソリマブ が化膿性汗腺炎と呼ばれる皮膚疾患を有する患者に役立つかどうかを評価する試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	17	23-05	武田薬品工業株式会社	慢性炎症性脱髄性多発根神経炎患者及び多巣性運動ニューロパチー患者を対象としたTAK-771の第3相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	18	23-05	武田薬品工業株式会社	慢性炎症性脱髄性多発根神経炎患者及び多巣性運動ニューロパチー患者を対象としたTAK-771の第3相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	19	23-05	武田薬品工業株式会社	慢性炎症性脱髄性多発根神経炎患者及び多巣性運動ニューロパチー患者を対象としたTAK-771の第3相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	20	23-06	アッヴィ合同会社	化膿性汗腺炎患者を対象としたABT-494 (Upadacitinib) の第III相二重盲検試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	21	23-07	ノバルティスファーマ株式会社	C3腎症を対象としたLNP023の第III相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	22	23-07	ノバルティスファーマ株式会社	C3腎症を対象としたLNP023の第III相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	23	23-08	バイオジェン・ジャパン株式会社	皮膚性エリテマトーデス患者を対象としたBIIB059 (litifilimab) の第II/III相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	24	23-09	バイエル薬品株式会社	網膜静脈閉塞による黄斑浮腫における高用量アフリバルセプトの有効性及び安全性を検討する第III相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	25	23-09	バイエル薬品株式会社	網膜静脈閉塞による黄斑浮腫における高用量アフリバルセプトの有効性及び安全性を検討する第III相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	26	18-10	アッヴィ合同会社	潰瘍性大腸炎患者を対象としてrisankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照52週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験	委員会審査	治験に関する変更	承認	説明文書・同意文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

## 滋賀医科大学医学部附属病院治験審査委員会 議事概要

分類	議題番号	整理番号	依頼者名	課題名	審査区分	審査事項	審査結果	議論の概要
治験	27	22-01	大塚製薬株式会社	急性期の統合失調症患者を対象としたプレクスピラゾール週 1 回製剤 (QW 製剤) の第 III 相試験	委員会審査	治験に関する変更	承認	説明文書・同意文書及び治験薬概要書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
治験	28	22-02	大塚製薬株式会社	統合失調症患者を対象としたプレクスピラゾール週 1 回製剤 (QW 製剤) の長期投与試験	委員会審査	治験に関する変更	承認	説明文書・同意文書及び治験薬概要書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
治験	29	22-09	中外製薬株式会社	新生血管を伴う加齢黄斑変性患者を対象としたファリシマブの第Ⅲ相継続投与試験	委員会審査	治験に関する変更	承認	治験実施計画書、分担医師リスト及び履歴書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
治験	30	22-11	マルホ株式会社	M610101のアトピー性皮膚炎患者に対する第II/III相試験 －ランダム化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間比較、多施設共同試験－	委員会審査	治験に関する変更	承認	治験薬概要書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
治験	31	22-12	マルホ株式会社	M610101のアトピー性皮膚炎患者に対する第III相長期投与試験	委員会審査	治験に関する変更	承認	治験薬概要書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
治験	32	23-02	中外製薬株式会社	新生血管を伴う網膜色素線条患者を対象としたRO6867461 (ファリシマブ) の第Ⅲ相試験	委員会審査	治験に関する変更	承認	治験実施計画書、分担医師リスト、説明文書・同意文書及び履歴書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
治験	33	23-09	バイエル薬品株式会社	網膜静脈閉塞による黄斑浮腫における高用量アフリヘルセプトの有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相試験	委員会審査	治験に関する変更	承認	分担医師リスト、説明文書・同意文書及び履歴書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
治験	34	22-07	田辺三菱製薬株式会社	ALS対象の第Ⅲ相試験4	報告	終了報告	—	治験の終了について報告された。
製造販売後調査	S1	S23-29	イーザイ株式会社	レケンビ® 特定使用成績調査 - 早期アルツハイマー病患者に対するARIAに関する調査 (全例調査) -	委員会審査	新規製造販売後調査	承認	実施要綱に基づき、製造販売後調査実施の妥当性について審議した。